

トーク
企画

市長としゃべらんで

吉野川市消防団
機能別美郷班の皆さん × 原井 敬 市長
6月29日(木) ふるさとセンター



吉野川市美郷地区には吉野川市で唯一の消防団「機能別美郷女性班」があります。今回は、「機能別美郷女性班」から4名の方との対談が実現しましたのでその模様をお伝えします。左から、原井市長、藤本貴美代さん、高橋文子さん、新開久代さん、和泉泉さん

自己紹介

市長 まず、皆さんの自己紹介からお願いします。
高橋 現在機能別美郷女性班（以下機能別という）の班長をさせていただいてます高橋文子と申します。若い方がいっぱい入っていただいているので、年長者としてがんばっていきたく思っています。よろしくお願ひします。

新開 新開久代と申します。機能別に入って12年になります。あまり出席できないですが、ぼちぼちがんばっていきます。よろしくお願ひします。
和泉 和泉泉と申します。今、機能別の方で会計という役割をしております。皆さんと一緒に12年目です。よろしくお願ひします。

藤本 藤本貴美代と申します。副班長という名前ですが、高橋さんの力に少しでもなりますよう、がんばっていきたく思っていますので、よろしくお願ひします。

機能別美郷女性班の始まり

市長 女性の活躍推進ということで、全国的にも女性消防団員を募集していると思うんですが、実際入っていただけかとなると、難しいところがあると思います。そんな中、美郷は平成22年に発足したということで、活動を始めた経緯と

かきつけをお話いただけたらと思います。
高橋 市の方から、機能別というのがありますがと入団依頼があったんです。昼間にいる方がいんじゃないかとのことで種野と中枝の婦人会に連絡が来たと思うんです。

市長 最初は婦人会を通してだったんですね。
高橋 そうなんです。それに対して前班長の竹前さんが主になって「ほな、みんなでいきましょうか」と言って始まったのがきっかけなんです。
市長 なるほど。

高橋 年齢も最初は何歳までと言う決まりはなかったんですが、70歳ぐらいまで皆さん退職された方がという話になって、その時に団員の補充などいろいろ相談しました。東山には婦人会はなかったんですが、東山も老人の方とかいんな方がいっぱいおいでるから東山の人にも5年前ぐらいから入ってもらいました。高齢者が増えるからその人とかの見守りをつけていうのがきっかけだったみたいです。消防っていう名前はあるんですが、火災現場は行かなくていいから、行方不明者の捜索時などの炊き出しを主にしてほしいというのが始まりだったと思います。

和泉 消防団の後方支援ですね。
市長 当時は高橋さんたちがいろんな方を誘って？
高橋 いえ、最初の班長さんが指名さ

れて。個々に依頼された方ができない時は、新たな方に引き継いで入られた方もいます。
市長 なるほど。
高橋 だから声かけはやっぱり婦人会に入っている人でしたね。
市長 美郷の方の横の繋がりで、結成できたんですね。

高橋 団結力があつたんですかね。美郷は人数が少ない分だけ団結力はあると思います。「私するけん一緒にせえへんで」と誘う人も誘われる人も、あの人がするから私もしようかとなる関係性がよかつたんだと思うんです。
市長 美郷の方は知ってる人ばかりですよね。
高橋 ある程度の輪ができていますね。
市長 他の地区ではアパートも多くて、隣近所も知らないということもありますからね。

高橋 美郷はみんな家族構成から親戚構成まで知っていますね。
市長 美郷のイベントトしかりで、いろんな春夏秋冬のイベントも地元の方々が結束してされますからね。普段からもそういう関係があるんでしょうね。
高橋 美郷には美郷の良い人間関係があると思うんです。美郷へお嫁にきている人もおいでるし、生粋の美郷の方はこの4名の中で1人しかいないんです。あとはよそから来ている人間ばっかりで、
市長 よそって言うても皆さん吉野川市内ですか。

活動内容

高橋 半田と阿波町の方からです。新開 川向かいです。
市長 なるほど。

市長 これまで、12年あまり活動してきた内容的なところをお聞かせ願えたらなと思うんですが。
高橋 一番最初の活動は高齢者の啓発訪問で年2回行っています。4月と11月ぐらいに。
市長 独居老人ですか？
高橋 独居老人です。
市長 高齢者のお家への訪問活動みたいなものですか？
高橋 安否確認というよりか、ちょっとした話相手ですね。
市長 まさしく民生委員みたいな活動ですよね。
高橋 その時に民生委員の邪魔はしないようにというのが最初に言われた言葉でした。年に2回のことなので、行ったらみんな喜んでくれています。
藤本 やっぱり1人暮らしだったからね、話も全然しない時が多いんで。それで訪問活動は制服で行ってるんですよ。
市長 制服で？
藤本 きれいな制服で（笑）。
市長 いつも出初式の時に着られている制服ですか？

藤本 そうしたらね、すごい喜んでくれて、びつくりされるんです。警察の人が

来たのかと思われるみたいです。
市長 なるほど。そういった活動を年2回ほどずつと続けられているんですね。
高橋 あと定期的に、出初式の時のお手伝いをしています。コロナ前まではその日は全員参加でリハーサルも参加していました。

市長 全員参加なんですね。
高橋 市の防災局の方からの要請で、ここ5年ぐらいは賞状を渡す2名だけリハーサルに来て、当日は全員参加でお願いしますとされています。
市長 いつも出初式の時、女性班の方が受付されていますもんね。以前はそれが全員美郷の方しかないということを知らなかつたです。
高橋 そうなんですか？
市長 当時、私が県議会議員の時も出席させていただいていたんですが、女性団員の方がいるのはめづらしいなと思っていましたね。

高橋 最初は女性消防団って何をするんだらうって、みんな疑問があったと思うんですけどね。私の中でも5、6年ぐらいして、やっとこういうことするんやなって分かってきたんです。
市長 全国的に言えば普通の男性消防団と同じような活動をされてる地域もあるんですか？
高橋 平成23年に香川県高松市で第17回全国女性消防団員活性化香川大会があつて参加させてもらった時に三好女性消防団の方がすごく若くて、何か違った



▲対談の様子